



# さくらんぼだよ



3月号

令和8年3月1日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリーこども園

## 20名の新たなる旅立ち

～ともに歩んだ日々を、“ありがとう”の気持ちを込めて～



朝晩はまだ冷えますが、園庭の梅のつぼみが可愛く膨らんでいる様子に、春の気配を感じます。

先月、待ちに待った金柑をスイミー組の子どもたちと収穫しました。その数なんと489個！「いっぱい採れた！」「数えきれないぐらいあるよ！」「と、豊作に大喜びの子どもたち。早速、採れたてを食べてみると「おいしいね！」「ん～！いい匂い！」と話しながら嬉しそうに食べていました。金柑は、咳やのどの痛みの緩和、免疫力を高め血液を改善する働きがあり、ビタミンCもレモンと同じくらいあると言われている果物です。まだまだ感染症の流行が心配されるこれからの季節も、金柑を食べて元気に過ごしていきたいです。

また、園庭で遊ぶ子どもたちは鬼ごっこ、木登りやターザンロープと、ほっぺを真っ赤にしながら元気に遊びまわっています。そしてスイミー組の子どもたちは、マット遊びに夢中になっています。卒園前にマット遊びを通して、自分の体をコントロールする面白さを感じてほしい、自分に自信を持って卒園してほしい、そんな担任の思いも伝えながら、子どもたちと一緒に取り組んでいるところです。

今年度も、私たちは心も体も大きく成長する大切な乳幼児期を、子どもたち一人ひとりに寄り添い、命を預かるその責任を感じながら教育・保育を行ってきました。毎日子どもたちとチェリーで元気に会える、その当たり前の日々が本当はどれほど尊いことなのか、東日本大震災が起きた3月にいつも強く感じます。そして、今年には震災から15年の節目にあたる年です。震災の教訓を未来へ繋げていくために、日々の保育の中で、命の尊さや思いやりや助け合いの心を育てていくことの大事さを感じるとともに、私たち大人が震災の経験を語り継ぐこと、防災意識を高めていくことが風化をさせないことに繋がっていくのではないかと感じます。

3月21日(土)は、スイミー組20名の子どもたちの卒園式を行います。

これまで、たくさんの愛情をかけて育ててこられたお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、そしてここまで大きく育ってきた子どもたちへ、“ありがとう”の感謝の気持ちを伝えたいと思います。

卒園式には在園児を代表して、はらぺこあおむし組の子どもたちと保護者の方々に参加していただき、共にスイミー組の卒園を祝ってくださいますようお願い申し上げます。

2026. 3. 1 園長 佐藤 真里枝

### <卒園式について> おしらせ

日時 3月21日(土) 9:30～  
場所 西多賀チェリーこども園 ホール

\* 在園児代表として、はらぺこあおむし組の参加をお願いしています。



### <一年生になるお祝い会>

日時 3月10日(火)

\* スイミー組の子どもたちの「一年生になるお祝い会」をします。当日は、スイミー組のおじいちゃんおばあちゃんをお呼びして、子どもたちと一緒にお祝いしていただけたらと思います。昼食は、スイミー組の子どもたちが選んだ特別なお祝いメニューです！



### おねがい

### <延長保育利用の方へ>

\* 新年度4月から延長保育を利用される方は新たに申し込みが必要となります。利用予定の方は、3月中に申し込みをして下さい。

## 行事予定

3月

日	曜日	行事
3	火	ひなまつり会
6	金	新入園児説明会
10	火	一年生になるお祝い会
11	水	避難訓練
13	金	発育測定
17	火	誕生会
21	土	卒園式
25	水	修了式

4月

日	曜日	行事
4	土	入園・進級式
9	木	お花見会
10	金	避難訓練・発育測定
14	火	誕生会
24	金	保育参観・懇談会 (スイミー組)



先月のとある夕方のことです。ノタン組のNちゃんのお母さんが「こども園のお陰で、一日中ずつとパンツで過ごせるようになりました。そうしたら娘が、朝も帰りもずっと布パンツが良いと言うので、思い切ってパンツで登降園しています！」と教えてくれました。私は「登降園もパンツなのはすごいですね！」と伝え、お母さんは「娘の気持ちを尊重して、私は漏らされてもいいという覚悟が持てました！」と話してくれました。私は、お母さんがNちゃんの気持ちを尊重したいという思いになったことに感動し、それと同時に、子育てと仕事の目まぐるしい毎日の中で、我が子を大人の都合で動かしてきてしまった私自身の子育てを振り返り、反省の気持ちになりました。また別の日には、はらぺこあおむし組のYくんのお母さんから、「息子がなかなかトイレでうんちができなくて、他の友だちではできるのにどうしてうちの子は...という気持ちでいたら「5歳になったらトイレでする！」と息子が宣言したのです。5歳まで待つしかない、他の子と比べてはいけないという思いで待っていたら、本当に5歳になった日にトイレでうんちができたのです！それから息子はトイレでうんちをしています」と話がありました。私は、お母さんが他の友だちと比べてしまう自分の気持ちに向き合い、葛藤しながらも、Yくんを信じて待つという気持ちになれたことに心を打たれました。

子どもたちは、それぞれ違ったペースで成長していきます。できるようになるタイミングも、興味を持つことも一人ひとり違って当たり前。だからこそ、私たち大人ができることは「信じて待つ」ことなのだとお母さんたちの日々の子育ての奮闘から思わせていただいています。上手い出来ない時も、大人から見れば遠回りに見える時も、子どもはちゃんと前に進んでいる。そんな子どもたちに、私たち保育者も温かく寄り添っていきたいと思っています。『共に子育てを！』これからも保護者の方々と一緒に、子どもたちの成長を見守っていききたいです！



### 親子の 絵本 欄

つくし



「つくし」

出版社 福音館書店  
さく・え 甲斐 信枝

春の野原に、いっせいに顔を出すつくしの

1年間の暮らしが描かれています。そしてこの絵本は、つくしの地中の根のことも詳しく描かれていますので、大人にとっても発見の多い絵本だと思います。つくしを見つけると春を感じますね。ぜひ親子で、春を感じてください。



「おおきくなるって...？」

出版社 童心社  
さく 中川ひろたか え 村上康成

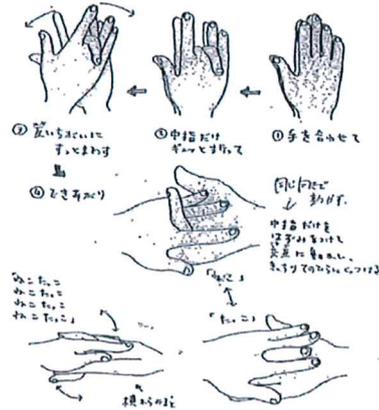
おおきくなるって...？就学、進級

に向けて、子どもたちの関心が広がるこの季節に読みたくなる絵本です。色々な角度から大きくなることを描いてくれている内容が、子どもたちにも分かりやすく、大人にも「深いな～」と感じさせてくれる一冊。ぜひ、親子でも楽しんでください。

### わらべうたであそぼう

♪ねこ たこ♪

子どもたちに大人気の手あそびです。  
(脳トレになるかも？お試しあれ！)



版画

「のはらうた」 くらう なおこ作

